

第4回 #なっちと若手検察事務官

入庁7年目！Iさんにインタビュー



Iさん：令和2年2月奈良地検入庁

事件担当（事件の受理と処理）

趣味：スポーツ観戦（総合格闘技、野球）

好きな食べ物：甘いもの全般



隣の席で執務しているI先輩とYくん、いつもとっても仲良しで、見ていてほっこりするよ～！

業務内容について教えて！

なっち：事件担当ってかっこいい！具体的にどんなお仕事をしているの？

事件の受理と処理が主な業務内容です。事件の入口（受理）と出口（処理）に関わることができるのが事件担当の魅力だと思います。他に事件の処分結果照会に対する回答や統計事務なども行っています。

法律を勉強したことがなくても検察事務官になれる？

なっち：法律の知識があんまりなくても大丈夫？
なれます！同期4人の中で法学部出身は私だけです。専門学校卒の同期も活躍しています。検察庁では研修制度が充実しているので、法律を勉強できる機会は多いです。また、実際の業務を通して自ら調べたり、先輩方から指導していただきたりするので、法律を勉強したことがなくても大丈夫です！

今までで一番印象に残っている出来事

なっち：Iさんの中で印象に残っていることはある？
毎年、若手の事務官を対象に行われる試験が実施されるのですが、私が入庁3年目のとき、その試験で全国約2000人中2位の成績を残すことができ、毎月検察庁職員向けに発行されている研修誌に感想文が掲載されたことが印象に残っています。そのときにいただいた賞状は、今も家に飾っています(笑)

今までのキャリア

なっち：今までどんなお仕事をしてきたの？

令和2年2月	事件担当
令和3年4月	副検事立会
令和4年4月	検事立会
令和4年10月	事件管理担当
令和5年4月	証拠品担当
令和6年4月	記録担当
令和8年4月	現職

入庁前にやっておいてよかったこと

なっち：入る前にやっておいた方が良いことはある？
タイピングの練習です。立会事務官として供述調書を作成する際は、入力スピードと正確性が求められます。大学のレポートを書くときぐらいしかパソコンを使用していなかったので、入庁後は苦労しました。ただ、それ以外は入庁前にそこまで身構えて準備する必要はないと思います。

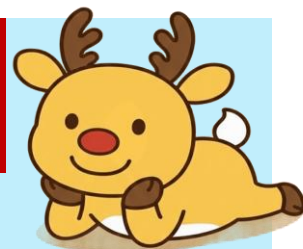
就活生へメッセージ！

奈良地検の魅力はたくさんありますが、一番は、捜査機関という規律が求められる職場であっても上司と話しやすく、相談がしやすい職場の雰囲気だと思います。奈良地検で随時開催している説明会等に実際に足を運んでみて、直接、職員に自分の気になっていることを質問すれば、より魅力が伝わるとと思います。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています！！

1 年目事件係 Y 事務官からも質問！

～I 先輩に普段聞けないことを聞いてみました～

Y 事務官：事件担当で培った知識や経験を他の部署でも生かされますか？



もちろん、他の部署でもいかすことができます！

事件担当として、毎日、勾留請求書や起訴状を点検する中で、「事件処理に必要な書類は何なのか。」「書類を作成する際には、どのような点に注意すべきか。」が分かるようになり、2年目に立会事務官になったときには、必要書類を円滑に作成することができました。

また証拠品担当として勤務していたときも、事件担当として警察から送致されてきた事件記録の点検を重ねた経験から、事件記録の確認方法を理解しているため、迅速な証拠品の受理手続きを実施できたと思います。

Y 事務官：事件担当では時間の制約がある仕事も多く、仕事の速さと正確さが必要になる点に苦戦しています。．．I 先輩、アドバイスをお願いします！！

私も1年目のときは、仕事の速さと正確性の両立が、特に難しく感じました。

質問にあるとおり、事件担当には時間の制約があることが多く、初めのうちはどうすれば速さと正確性を両立できるのか悩んでいました。

ですが、先輩の仕事を手伝う過程で事件受理の仕方を見させてもらったり、過誤（不注意によるミス）事例などを参考にしたりすることによって、すべての書類を完璧に点検するのではなく、事件を受理するに当たって重要な箇所をピックアップして点検するようになり、速さと正確性を両立することができました。



I 先輩、たくさん教えてくれてありがとう！
受験生のみんなに、奈良地検の魅力が伝わるといいな～！

